

公正取引

2022年6月

No.860

～ 競争の法と政策 ～

公益財団法人 公正取引協会

【随想】

競争法の動向と執行についての雑感

矢吹 公敏 3

〔特集 独占禁止法の業際的发展〕

独占禁止法の業際的发展について

泉水 文雄 4

〔フリーランス、スタートアップ、消費者、個人情報についてサーベイをし、さらにより広い視点から独禁法の業際的发展を確認していく論考〕

独占禁止法と消費者政策

松本 恒雄 10

〔平成21年の消費者庁の設置と景品表示法の消費者庁への移管を経て、独占禁止法と消費者政策についてどのような進展が見られるかを検討する論考〕

独占禁止法等とフリーランス

鎌田 耕一 16

〔労働政策を含めたフリーランス保護政策の全体像を紹介した上で、主に独禁法等によるフリーランス保護の意義と課題等を検討する論考〕

競争法とプライバシー・個人情報保護法

石井夏生利 23

〔競争法とプライバシー・個人情報保護法の交錯する場面のうち、公正取引委員会の検討会等で取り上げられた論点として、データ・ポータビリティ等に主な焦点を当て、今後の課題を検討する論考〕

標準必須特許をめぐる私的秩序の形成と法—米国特許法の経験から—

宮井 雅明 29

〔ホールドアップの可能性を疑問視する立場からの議論が法の運用に具体的にいかなる影響を及ぼしてきたかを探る端緒として、インジャンクションの発動基準等の米国特許法の動向を跡付けようとした論考〕

独禁法随感

三村 晶子 35

「能率競争」概念からみた優越的地位の濫用の公正競争阻害性に関する一考察

田辺 治 37

〔公正取引委員会競争政策研究センターのディスカッションペーパー「「能率競争」概念からみた優越的地位の濫用の公正競争阻害性に関する一考察」を要約した論考〕

スタートアップへの出資に関する指針の概要

栗谷 康正=石井 芳明 44

〔公正取引委員会と経済産業省が連名で令和4年3月に策定・公表した標記指針について、公正取引委員会担当室長及び経済産業省担当課長による概要紹介等〕

官公庁における情報システム調達に関する実態調査について

小室 尚彦=山本 真弘=後藤 景子 52

〔公正取引委員会が令和4年2月8日に公表した標記実態調査について担当課長ほかによる概要紹介〕

米国法曹協会反トラスト部会の春季会合について 稲熊 克紀 59
 (令和4年4月6日から8日にかけて、米国ワシントンD.C.において、第70回標記部会の公正取引
 委員会担当課長による概要紹介)

国際競争ネットワーク (ICN) 単独行為ワークショップについて (2022年3月22日~23日/ウェブ
 会議/ホスト国：インド) 荒 証 = 渡邊 真優 = 荒岸 栞 = 長谷川好平 61
 (令和4年3月22日及び23日にインド競争委員会の主催により行われた標記ワークショップの議論
 のうち全体会合における主たる議論の公正取引委員会担当官による概要紹介)

【連載講座】

初めての景品表示法 (第3回) — 不当表示規制 (2) — 笠原 宏 66

【景品表示法事件解説】

株式会社gumi及び株式会社スクウェア・エニックスに対する措置命令について 渡辺 大祐 = 山中 康平 70
 (消費者庁が景品表示法違反 (優良誤認) で措置命令 (令和3年6月28日) を行った事件の担当官に
 よる解説)

【米国・EU独禁法判例研究】

第141回 App Storeルールと米国反トラスト法—Epic Games対Apple事件連邦地方裁判所判決— 井畑 陽平 74
 (アプリ内でデジタルコンテンツを販売するにあたり、その料金を徴収するシステムは、Appleや
 Googleが指定したシステムに限定することが、米国反トラスト法に違反するか否かが争われた
 標記事件の評釈)

【書評】

宍戸聖 著『私的独占における排除概念の再構成』 滝澤紗矢子 80

【国内だより】

『現代経済法の課題と理論—金井貴嗣先生古稀祝賀論文集』の刊行に寄せて 河谷 清文 81

公正取引委員会の活動に地方の視点から期待すること 仲摩 和雄 82

【海外だより】

公共バスと米国社会の動き 吉田 耕平 83

○公取委の動き 84 ○海外競争政策の動き 87 ○独占禁止法関係文献月報 91 ○公正取引協会のページ 93